

令和 2 年度

八代市議会総務委員会記録

審 査 ・ 調 査 案 件

1. 前回の調査内容の結果報告	1
1. その他	2

令和 2 年 11 月 5 日（木曜日）

総務委員会会議録

令和2年11月5日 木曜日

午後1時28分開議

午後1時37分閉議（実時間9分）

○本日の会議に付した案件

1. 前回の調査内容の結果報告
 1. その他
-

○本日の会議に出席した者

委員長 橋本幸一君
副委員長 金子昌平君
委員 太田広則君
委員 中村和美君
委員 橋本徳一郎君
委員 堀徹男君

※欠席委員 成松由紀夫君

○委員外議員出席者中発言の許可を得た者

君

○説明員等委員（議）員外出席者

議会事務局議事調査係参事 中川紀子君

○記録担当書記 中川紀子君

（午後1時28分 開会）

○委員長（橋本幸一君） 皆さん、こんにちは。（「こんにちは」と呼ぶ者あり）定刻前ですが定足数に達しておりますので、ただいまから八代市議会災害対策会議における総務委員会を開会いたします。

開会に先立ち、委員の皆様に御連絡がござります。

令和2年7月豪雨災害を受け設置されました執行部の災害対策本部会議につきましては、1

0月30日金曜日をもって解散されました。

なお、今後は八代市復興推進本部におきまして、被災された皆さんの支援や復興計画の策定など復興の取組を効果的かつ迅速に推進してまいりたいとのことでございましたので、御承知置き願います。

○前回の調査内容の結果報告

○委員長（橋本幸一君） それではまず、第1の前回の調査内容の結果報告についてですが、前回の委員会で出されました意見の取りまとめについては委員長一任ということでありましたので、その取りまとめをさせていただきましたので、事務局から報告をいたさせます。

○議会事務局議事調査係参事（中川紀子君）

それでは、今回は結果報告書1と2としておりますが、結果報告書1については第3回の調査内容の結果報告について、結果報告書2というほうは他の委員会関係分の結果報告となりますので、よろしくお願ひいたします。

まず、部会活動における調査内容の結果報告書1（第3回分）を御覧ください。

調査項目ごとに委員の皆様の所見を部会まとめということで網かけ部分にまとめさせていただきましたので、御報告させていただきます。

まず、1の公共交通機関等の現状調査ということで、2ページになりますが、2つの項目に分けてまとめさせていただきましたので御覧ください。

部会まとめということで、1つ目が公共交通機関についてということで、新たな坂本支所を核とした中心部となる所、それを取り囲む集落間の公共交通機関、公共交通網の在り方について、生活面、経済面など多方面から考えた公共交通の検討が被災を受けた坂本町の発展的復興において必要である。

また、JRの代替として当面の間、バスや乗合タクシーの運行が想定されるが、被災住宅の

片づけや買い出し、医療機関の受診、介護サービスの利用など住民にとって需要は大きいことと、現地ではまだまだ元どおりに住めない住居が散見され、利用者も少ないと想うが、公共交通機関が唯一の移動手段である住民にとっては欠かせないものであるため、今後もニーズに沿った運用を検討していく必要がある。

J R代替バスを含めた乗合タクシーの安全な運行のためにも道路復旧が最優先であり、また、崩落を含めた損傷箇所の安全対策を考える必要がある。

2つ目が道路復旧状況についてですが、鎌瀬方面は道路陥没箇所が目立ち、公助の復旧作業に支障を来たしたことは一目瞭然であり、発災後、心配していた箇所も開通し、土砂撤去等が進んでおり、今後も関係各位に働きかけをしながら一体となって取り組むべきである。

また、孤立集落の住民の自助・共助の復旧作業は困難を極め、大変御苦労をされたこと、また、道路の危機箇所を踏まえて早期復旧をされ、建設業協会の重みを深く感じているが、今後は球磨川流域と道路がどのレベルで安全地域を作り出していけるのか、国・県・市の強力な連携が必要であるという意見がありました。

次に3ページになりますが、2、坂本支所ほか関連施設の現状調査ということで、部会まとめといたしまして支所等の現状についてですが、①現在の坂本支所は、仮のプレハブで運営されているのはやむを得ないと思うが、住民の方の相談場所もなく、手狭な状態である。住民サービスのためには、仮設といえ、支所機能の充実を図ることは必要である。また、隣接する広域消防分署も同じ状態であるが、トイレが近くにあるなど職場環境を考慮する必要がある。

②発災時は、被災した坂本支所周辺は全体的に施設の2階部分まで浸水しており、電柱倒壊、道路陥没、ケーブルテレビ等断線している状況であったが、少しずつ前進しているように

感じた。

また、現在は土砂撤去、流木の撤去も進んでおり、鎌瀬方面も以前視察したときよりも土砂・流木の撤去は進んでいるが、復興までは程遠いと感じた。今後も行政、議会が一体となり、市民と一緒に取り組む必要があるという意見がありました。

次に4ページになりますが、3、坂本町の復興へ向けた研修会に参加して、部会まとめに研修で学んだことということで1から7で箇条書にしておりますが、こちらは復興に向けての必要事項など記載しておりますので、後ほど御確認いただければと思います。

以上が、第3回の調査内容の結果報告になります。

次に、部会活動における調査内容の結果報告2（第3回分）を御覧ください。

こちらも委員の皆様の所見の中からまとめさせていただいた事項で、その他の調査事項についてということになり、3つの項目にまとめております。

1つ目が支所の設置場所について、2つ目がコミュニティ再建に向けた取組について、3つ目が市道以外の復旧についての3点となっております。こちらの内容につきましても、後ほど御確認いただければと思います。

以上で、結果報告とさせていただきます。

○委員長（橋本幸一君）　ただいまの報告につきましては、御承知置き願います。

以上で、前回までの報告を終わらせていただきます。

◎その他

○委員長（橋本幸一君）　次に、2、その他について、何かございませんか。ないでしょうか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（橋本幸一君）　なければ、今後の予

定としましては、事前にはがきによる通知がございましたように、11月13日金曜日午前10時に全員協議会が開催されます。そこで、当部会としても部会意見を報告する必要がございます。

その際、議会災害対策会議における当部会意見として、第1回から本日までの内容を御報告させていただきますが、その報告の作成につきましては委員長に御一任願いたいと思いますが、これに御異議ございませんですか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○委員長（橋本幸一君） 1回目のまとめと今回のまとめをある程度まとめて集約して報告させて、経緯も含めてですね、させていただきたいと思います。

御異議なしと認め、そのように決しました。

また、11月10日及び11月17日に開催されます執行部の復興計画策定委員会における専門部会におきましても、当部会意見をその内容に応じて御報告させていただきたいと思いますので、御承知願いたいと思います。

なお、当部会活動については、市議会災害対策会議終了後もこれまでいただいた御意見を踏まえて、総務委員会の所管事務に基づき、今後も必要に応じて調査を引き続き進めてまいりたいと考えておりますので、御協力をお願いいたします。

ほかに何かございませんか。よろしいですか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長（橋本幸一君） それでは、以上で本日の委員会の日程は全部終了いたしました。これをもって、八代市議会災害対策会議における総務委員会を散会いたします。

(午後1時37分 閉会)

八代市議会委員会条例第30条第1項の規定により署名する。

令和2年11月5日
総務委員会
委員長